



まごころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度
国際ロータリーのテーマ
まごころの中を見つめよう
博愛を広げるために
2011~2012年度
RI会長 カルヤン・ハネルジー

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創会幹事 立: 1980年(昭和55年)1月10日
長: 高須 洋志
事: 馬場 将嘉
クラブ広報委員長: 関谷 俊征
例会日: 毎週木曜日PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

第1543回例会

2012年3月22日(木) 曇 第33回

~識字率向上月間~
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

RACとの合同例会

於: ヒルトン名古屋28階「One O Five」

司会: 西沢功晋会場委員
斉唱: 「日も風も星も」「ローターアクトの歌」
ゲスト: 名古屋熱田RAC 村瀬雄亮会長はじめ会員10名

会長挨拶

高須洋志会長

本日は新世代奉仕活動についてお話しします。新世代の為のロータリープログラムには「健康」「人間の価値」「教育」「自己開発」の4つの推奨プログラムがあります。教育にはロータリー青少年交換、自己開発にはインターアクトクラブ・RAC・RYLAが含まれます。RCのプログラムに従い、提唱し、組織した団体の一つがRACです。従って、我々はそのプログラムを支援し、教育効果を上げる責任があります。しかしRACの皆さんも甘えてばかりでも困ります。経済的な自立が本来の条件なので、バランスが伴わなければいけません。RACの予算の約7割はRCからの経済支援に支えられているので、今後どのように自立していくかが課題です。海外のRACでは自分達で開催したバザーで活動資金を得て、更にそのバザーで社会奉仕活動を身に付けています。RCからの支援内での活動で終わっては困ります。もちろんRCからの金銭面、精神面、経験の支援を惜しむものではありませんが、財政的な自立の問題を抱えている事を認識して下さい。世界にRACは7,740クラブ、日本に280クラブ(一昨年現在)、2760地区には9クラブございます。是非とも若い世代を育てるため、ロータリアンの皆さんのご支援をよろしくお祈いします。



RAC会長挨拶

村瀬雄亮熱田RAC会長

本日はこのような機会を設けていただきありがとうございます。普段は出会える機会がありませんので、非常に貴重な経験だと思います。熱田RACでは補助金75%、年会費25%で賄っており、大変ありがたく思っております。そして経済的支援だけでなく、合同例会などを通じ、色々な経験をさせて頂けるのも貴重な事だと思っています。この後、我々が企画した『サイコロトーク』ではアクターがテーブルリーダーとなり、進行させて頂きます。拙い部分もあると思いますが、温かい目で見守って頂き、参加して頂ければ幸いです。



委員会・同好会報告

堀慎治親睦活動委員長

6月16日(土)に北海道・札幌手稲RCの例会に参加する予定です。前日は希望者でゴルフを行い、翌日に例会参加となります。参加希望者は事務局にご連絡下さい。

ニコボックス

近藤茂弘ニコボックス委員長

- ・昨日のホールインワンゴルフコンペに多数参加頂き、ありがとうございました。 **長坂 邦雄さん**
- ・昨日のホールインワンコンペを運営頂いた皆様、またご参加頂いた皆様、本当にありがとうございました。 **湯澤 勇生さん**
- ・RACの皆さんようこそ。こんばんは!! **近藤 雄亮さん**
- ・今宵はみんなで若さを吸い取るう! **高村 博三さん**
- ・先日は台北ありがとうございました。お世話になりました。本日はRACの皆様よろしくお祈いします。 **鶴田 浩さん**
- ・先日、西本さんに大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。 **松波 恒彦さん**
- ・RACの皆様を心より歓迎します。ロータリアンとの出会いを楽しんで下さい。 **天野 正明さん**
- ・熱田RACの皆さん、ご苦労様です。 **遠山 堯郎さん**
- ・熱田RACの皆さん、例会へようこそ。

高須 洋志さん 野崎 洋二さん 渡辺喜代彦さん
鈴木 圓三さん 大嶽 達郎さん 本多 清治さん
吉木 洋二さん

- ・昨日のコンペでは長坂さん、湯澤さんありがとうございました。ゴルフ会の皆様ご苦労様でした。

長瀬憲八郎さん 関谷 俊征さん 田中 政雄さん
湯澤 信雄さん 近藤 茂弘さん

委嘱状伝達

2760地区ロータリー未来副委員長、被災高校生支援委員、東日本大震災プロジェクト委員、青少年交換委員に任命された近藤雄亮さんに高須会長より委嘱状が伝達されました。

感謝状伝達

ロータリー米山記念奨学生カウンセラーとしての奉仕活動に対し、西本哲さんに高須会長より感謝状が伝達されました。

記念品披露

台北延平RC35周年記念例会の記念品として頂いた置物を披露しました。また記念小冊子を会員全員に頂きました。

出席報告

近藤茂弘ニコボックス委員長

会員68名 出席39名 (出席計算人数50名)

出席率 75.0% 3月 8日は補填により 98.2%

幹事報告

馬場将嘉幹事

- ・次週3月29日(木)10:30よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて新旧会長・副会長・幹事懇談会を開催します。
- ・同日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて中堅会員のR情報研修会を行います。

開会挨拶：天野正明新世代奉仕・ローターアクト委員長



先週、皆様に衣類のご提供をお願いしたところ、私の他6名（本多清治さん、内田久利さん、八木沢幹夫さん、高木元明さん、関谷俊征さん、山本英雄さん）から沢山の衣類をお持ち頂き、感謝しています。ホームレスの方に対する活動は後ほどご報告させていただきます。その後はアクターがテーブルリーダーとなり、交流を図りたいと思います。我々は彼らの父・祖父の世代ですので、なかなか密接な交流が難しいと思います。本日は瑞穂RCの皆様から距離を縮めて頂くよう、よろしくお願い致します。

乾杯：西本哲クラブ奉仕委員長

RAC活動報告：村瀬雄亮熱田RAC会長

熱田RACの会員数は20名、今期のクラブテーマは『仲間意識が生まれるようなクラブ運営』です。メンバー数が6月末には15名となります。RCからのご紹介は瑞穂RCが一番多く、現在の理事2名は瑞穂RCからのご紹介です。

熱田RACは国際奉仕委員会、社会奉仕委員会、クラブ奉仕委員会、専門知識開発・財務委員会に分かれています。国際奉仕委員会は高木直人が委員長を務め、『世界から見た東日本大震災』をテーマに、世界はどのように東日本大震災を見ているかを周知する例会を行いました。クラブ奉仕委員会は松波先生の動物病院をお借りして、動物に関するクイズラリーを行ったり、3月第1例会では港区防災センターへ行き、震災・防災に関する例会を行いました。専門知識開発・財務委員会では財務活動が行えていないのが現状です。今後、財務の自立が必要となりますので、来期以降は財務活動も考えていかなければなりません。専門知識開発では、委員長を務める名古屋工業大学出身の直井陽介が担当し、『トライボロジー（摩擦）』について、例会を行いました。来期幹事を務める鈴木麻緒の担当で『ネイルアート』についての例会も行われ、ネイルアートの実演を見て、その歴史や女性が指先にいかにお金をかけているかを教えてもらいました。例会を通じて、今まで全く知らなかった専門的な知識を養うことができ、自分の仕事の分野以外の専門知識開発は大切な事だと思いました。社会奉仕委員会は坂上卓史が委員長を務めています。今期のテーマを『がんばろう、日本』とし、日本の『教育問題』『貧困』『第1次産業』に着目し、現状を見る事に重点を置いています。1月第2例会では名古屋中央卸売市場を見学しました。3月第2例会では『貧困』をテーマにホームレスの方への炊き出しと衣類の提供を行いました。瑞穂RCの方々のご協力で沢山の衣類が集まり、大変感謝しております。メンバー全員、遠くから見ただけの存在だったホームレスの方と直接話し、握手するなど思ってもみませんでした。今の社会における状況を知る経験により、新たな考え方が身に付けば良いと思います。昨年12月11日に『グローバル ナイト クリスマスパティー』を開催しました。パーティーにはロータリアン、一般の方、地区内外RACメンバーなど約150名の方にご参加頂きました。普段の生活ではこうしたパーティーを主催する機会はありませんので、非常に貴重な経験になっています。次世代を担うニューリーダーとして育てて頂いていると感謝し、又、こうした経験が今後に役立つと思います。今年度の新たな取り組みとして、例会の出席率向上のために例会最後の2分間で次回の例会の説明をしています。担当する委員会が活動をどのように伝えるかが鍵となり、そうした能力開発も含めて取り組んでいます。そして例会終了後、その日の例会の反省会を行います。担当の委員長がどのような方向性で行おうとしたのか、実際にそれができたか、参加メンバーがどう思ったかを話し合い、例会の内容向上に努力しています。参加して頂いたロータリアンの皆様にも良い点、注意点、改善点についてのアンケートをさせて頂き、それを各委員長が次の例会に生かすようにしています。

次年度には地区親睦のホストを務め、2013-2014年度にはクラブ創設30周年を迎え、2014-2015年度には地区運営および地区年次大会のホストを務めます。現在、メンバーの平均年齢が

27.5歳なので、3年後にはほとんどの者が退会しているという、非常に困った状況となっています。本日、名古屋熱田RACへの入会者紹介カードを資料としてお配りしました。入会したばかりで大きな行事を行うのは困難だと思います。今から1~2年掛けて育て、RCやRACの主旨をしっかりと理解した上でないと、年次大会のホストは務められないと思います。誇りを持てる年次大会を開催したいので、是非とも会員のご紹介を切にお願い申し上げます。

サイコトーク：村瀬雄亮熱田RAC会長

話し合った内容をテーブルリーダーが発表しました。

【発表者】

山田 葵さん 増田慎太郎さん 坂上 卓史さん
鈴木 麻緒さん 直井 陽介さん 山根 慶太さん
高木 直人さん 村瀬 雄亮さん

「人付き合いの秘訣」とは？

- ・八方美人でも、味方を付ける事でもなく、敵は作らない事
- ・待っているだけでなく、自分から飛び込み、相手の年齢に関係なく話しかけ、ネットワークを広げていく事が大切

「人生における成功」とは？

- ・目標を持って努力し、高望みすることなく、今に満足をする事
- ・伴侶の健康と家に帰った時に伴侶が怒っていない事

「RACに期待すること」は？

- ・大人になって下さい

「女性にもてる秘訣」は？

- ・ママさが大事
- ・ロマンを持って生きる
- ・お金を湯水のように使う
- ・気に入った子がいたらドンドン自分から声を掛ける
- ・素直であることが女性男性を問わず、人を引きつける



閉会挨拶：吉木洋二副会長

初めての企画でしたが、楽しくなかなか良い例会だったと思います。RACというとても若い印象がありますが、本当はもう社会人として活躍されて、期待されている人達なのです。これからも益々頑張ってください、ロータリーとも手に手を取り合っ、お互いに社会の役に立っていきましょう。ありがとうございました。

「手に手つないで」唱和

懇親会風景



例会のご案内

■今週の卓話 3月29日(木)

卓話者：地区会員増強リーダー 伊藤秀雄さん
テーマ：誇りある増強

■次週の卓話 4月5日(木)

会員卓話：松井善則さん
テーマ：ロータリー情報とは？

■次々週卓話 4月12日(木)

卓話者：R1第2760地区ローターアクト直前代表
猪子知里さん
テーマ：カンボジアの子どもたちの現状